

平成 29 年度

事 業 報 告 書

平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで

学校法人 大阪初芝学園

平成 30 年 5 月 24 日

学校法人大阪初芝学園

事業報告書

私立学校法第 47 条に基づく平成 29 年度の本法人の事業報告書は以下のとおりです。

1 法人の概要

(1) 建学の精神と学園の理念

昭和 12 年 4 月、大阪初芝学園は、大阪初芝商業学校の設立にあたり、校訓を「誠実剛毅」、校則を「剛健なる体力の練磨、勤勉の良風の養成、自治精神の發揮、責任觀念の顕現、謙讓の美德の涵養」と定め、学校教育を通して社会に貢献する教育活動の推進に努力しています。

更に、平成 22 年 12 月、「夢と高い志、挑戦、そして未来創造」を学園の理念と定め、世界で活躍する創造的な人材の育成を目指し、その具現化のため「2017 基本構想」を策定し、学園の教育環境と教育活動の一層の充実に努めています。

(2) 学校法人の沿革

昭和 12 年	1 月 20 日	財団法人大阪初芝学園の設立申請。
同	4 月 30 日	財団法人大阪初芝学園設立に係る大阪初芝商業学校設立(文部大臣より許可)。
同 23 年	4 月 2 日	学制改革により新制高等学校発足。校名を初芝高等学校(普通科・商業科)とする。
同 26 年	3 月 8 日	財団法人から学校法人に組織変更。
同 28 年	4 月 1 日	初芝高等学校附属幼稚園開園。
同 57 年	8 月 31 日	初芝高等学校附属幼稚園スイミングスクール開校。
同 59 年	4 月 1 日	初芝高等学校富田林分校開校。
同 60 年	4 月 1 日	初芝高等学校富田林分校を初芝富田林高等学校と名称変更。 初芝富田林中学校開校。
平成 3 年	4 月 1 日	初芝橋本高等学校開校。
同 7 年	4 月 1 日	初芝橋本中学校開校。
同 10 年	4 月 1 日	初芝中学校開校。
同 13 年	9 月 1 日	初芝中学校を狭山登美丘学舎へ移転。
同 15 年	4 月 1 日	はつしば学園小学校開校。
同	9 月 1 日	初芝中学校を初芝堺中学校と名称変更。
同 20 年	7 月 22 日	学校法人立命館と教学提携。
同 21 年	4 月 1 日	初芝高等学校を初芝立命館高等学校と名称変更。 初芝堺中学校を初芝立命館中学校と名称変更。 初芝高等学校附属幼稚園をはつしば学園幼稚園と名称変更。
同 23 年	4 月 1 日	初芝立命館高等学校、法人事務局を北野田キャンパス(狭山登美丘学舎)へ移転。

(3) 設置する学校、学科等

設置する学校	開校年月	学科等	摘要
初芝立命館高等学校	昭和 12 年 4 月	全日制 (普通科、体育科)	
初芝富田林高等学校	昭和 59 年 4 月	全日制 (普通科)	
初芝橋本高等学校	平成 3 年 4 月	全日制 (普通科、国際科*1、体育科*2)	
初芝富田林中学校	昭和 60 年 4 月		
初芝橋本中学校	平成 7 年 4 月		
初芝立命館中学校	平成 10 年 4 月		
はつしば学園小学校	平成 15 年 4 月		
はつしば学園幼稚園	昭和 28 年 4 月		

*1 平成 24 年度から募集停止

*2 平成 26 年度から募集停止

(4) 学校、学科等の生徒数等の状況

平成 29 年 5 月 1 日現在 単位：人

学校名		入学定員数	収容定員数	現員数	摘要
初芝立命館高等学校	普通科	440	1,320	955	
	体育科	40	120	117	
初芝富田林高等学校	普通科	360	1,080	967	
初芝橋本高等学校	普通科	225	675	494	
初芝立命館中学校		120	360	263	
初芝富田林中学校		120	360	307	
初芝橋本中学校		80	240	71	
はつしば学園小学校		140	840	494	
はつしば学園幼稚園		3 歳児 135 名 4 歳 5 歳児若干名	405	392	

(5) 役員 の 概 要

平成 30 年 3 月 31 日現在

定員数 理事 7 名～17 名、監事 2 名

	区分	氏名		区分	氏名
1	理事長	森島 朋三	11	理 事	小島 敏夫
2	学園長	福永 正博	12	理 事	高橋 英幸
3	副理事長	國廣 敏文	13	理 事	澤田 宗和
4	専務理事	栞田 直樹	14	理 事	仲谷 善雄
5	常務理事	小畑 力人	15	理 事	道上 達也
6	理 事	田端 明雄	16	理 事	山本 信孝
7	理 事	坂本 守孝			
8	理 事	飯田 昌彦			
9	理 事	加藤 武志	1	監 事	岸田 眞美
10	理 事	上野 忠雄	2	監 事	古林 茂

(6) 評議員 の 概 要

平成 30 年 3 月 31 日現在

定員数 評議員 16 名～35 名

	氏 名		氏 名		氏 名
1	森島 朋三	13	澤田 宗和	25	徳山 久夫
2	福永 正博	14	仲谷 善雄	26	岩崎 成寿
3	國廣 敏文	15	道上 達也	27	藤井 元
4	栞田 直樹	16	山本 信孝	28	江口 昌一
5	小畑 力人	17	菖蒲 育弘	29	陰山 英男
6	田端 明雄	18	中村 勝義	30	仲野 務
7	坂本 守孝	19	藪内 靖郎	31	成山 治彦
8	飯田 昌彦	20	竹谷 知子	32	東 嘉伸
9	加藤 武志	21	城野 靖	33	東留 博孝
10	上野 忠雄	22	高岡 隆真		
11	小島 敏夫	23	山西 登		
12	高橋 英幸	24	山本 正敏		

(7) 教職員の概要

平成 29 年 5 月 1 日現在

区分		本部	初芝 立命館 中・高校	初芝 富田林 中・高校	初芝 橋本 中・高校	はつしば 学園 小学校	はつしば 学園 幼稚園	計
教 員	本務	2	64	62	35	27	17	211
	兼務	—	45	48	27	15	12	139
職 員	本務	6	4	3	3	2	1	19
	兼務	5	16	12	15	26	3	78

単位：人

※通年派遣者含む。

2 事業の概要

学園は、「夢と高い志、挑戦、そして未来創造」の学園理念のもと、①社会に貢献し世界で活躍する創造的な人材の育成、②生徒・児童・園児の学びと成長を大切にした学園・学校づくり、③初等中等教育及び幼児教育を担う「総合学園」として大阪・和歌山の地域に貢献すること、を目標とする 2023 基本構想・第 2 次中期計画を策定し、その実現に取り組んでいる。

(1) 学園の取り組み

①2023 基本構想・第 2 次中期計画(平成 29 年度)の取り組み

- ・学園と各校園は、定められた第 2 次中期計画(平成 29 年度)の具体的課題と目標を定めその進捗状況を検証しつつ目標の実現に努めている。

②生徒・児童・園児募集活動に向けた取り組み

- ・各学校園主体の募集活動を行うために入試戦略会議、入試部会等を開催し課題の共有を図るとともに必要な調整を行った。
- ・園児確保方策検討委員会を設置し、今後の幼稚園のあり方の検討に入った。(10 月)

③学校法人立命館との連携強化

- ・立命館コースからの立命館大学・立命館アジア太平洋大学への進学率
初芝立命館高等学校 108 名(100%) 初芝橋本高等学校 23 名(100%)
- ・学校法人立命館の一貫教育部との連携のもと、さまざまな高大連携企画を実施した。

④キャンパスの整備

- ・初芝立命館中学校の ICT 教育環境の整備

⑤研修

- ・新任者研修の実施(5 月)
- ・学園教職員合同研修会の実施(管理職研修含む)(8 月)
- ・ハラスメント相談員研修の実施(3 月)

⑥広報活動

- ・「GAKUEN NEWS」の発行(5 月、10 月)
- ・「学園ブログ」の発信

⑦学園の管理・運営及び諸規程の整備

- ・経理規程に関連する諸規程の整備並びに文書保存規程の制定
- ・育児・介護休業等に関する規程の整備

(2) 各校園等の取り組み

①初芝立命館高等学校

○主な行事

- 4月 R コース卒業生応援プロジェクト(各キャンパス)
- 5月 立命館 DAY・「松原副総長特別講話」
- 6月 体育祭、防災訓練
- 7月 勉強合宿
(1年多武峰観光ホテル・2年奈良パークホテル・3年ハートンホテル北梅田)
- 8月 立命館大学(衣笠)(BKC)(OIC)オープンキャンパス(3年)
オーストラリアプログラム(1年・2年)
R コース合宿(1年R・OIC)
- 9月 陵風祭(ビッグ・アイ)
体育科海洋実習(和歌山県白浜1年)
- 10月 修学旅行(シンガポール2年)
- 11月 高大連携 APU 国際交流授業(1年)
- 12月 R コース合宿(2年R・衣笠)
Global English Camp(1年R)
- 1月 防災訓練
立命館との「高大連携企画」
入学前特別教育プログラム(物理・数学模擬授業)
- 2月 耐寒行事
- 3月 卒業証書授与式
フィリピン語学研修(3年R)
Global Leadership Program カナダ研修(1,2年希望者)

○生徒活動

- ・第10回日本高校ダンス部選手権出場
- ・第62回全国高等学校日本拳法選手権大会(団体戦3位,個人戦5位)
- ・平成29年度 全国高等学校総合体育大会 自転車競技 トラックの部 出場
- ・ロボカップジャパンオープン2018 和歌山大会出場

○特記事項

□地球市民教育・国際理解教育の活動について

- ・「原子力発電は本当に必要なのか」日本原子力文化財団(3年)
- ・長期留学生の受け入れ(アメリカ・フランス・ニュージーランド・オーストラリア・ドイツ)(男子1名女子4名計5名)
- ・「トビタテ!留学 JAPAN」2名採用(アメリカ・オーストラリア)
- ・Global Leadership Program カナダ研修(21名参加)
- ・「Global English Camp」を実施し、APUより8名の学生を招き130名の生徒がグループに分かれ3日間の日間のディスカッション・プレゼンテーションプログラムに参加し英語力の向上、異文化理解力の向上をはかった。
- ・昼休みに「Chat Room」を開講し、ネイティブ講師や留学生と英語で活動する時間を設けた。

- ・「立命館大学共働プログラム」にて、日本に留学している生徒 10 名を受け入れ、生徒宅にてホームステイプログラムを実施した。
- ・大阪府高校生海外研修「ベトナム・ホーチミンコース」に参加し、23 名の学生の受け入れを行い、又生徒 3 名をホーチミン市に派遣した。

②初芝立命館中学校

○主な行事

- 5月 APU 研修 (3 年 AR, R)
- 6月 防災訓練
- 7月 サイエンスプログラム (1 年大阪市立科学館・2 年関西国際空港)
イングリッシュイマージョンキャンプ
ニュージーランド研修 (2 年希望者)
勉強合宿 (1 年アクティブラザ琵琶・2 年吉野芳雲館・3 年信貴山観光ホテル)
- 9月 カナダ研修旅行 (2 年)
- 1月 スキー実習 (長野県志賀高原)
- 2月 耐寒マラソン
合唱コンクール
- 3月 修了式
立命館大学 OIC において論文発表会 (3 年)

○生徒活動

- ・ロボカップジャパンオープン 2018 和歌山大会出場

○特記事項

□地球市民教育・国際理解教育の活動について

- ・「法教育～模擬評決～」大阪弁護士会大阪地方検察庁 (中 3)
- ・「シリア難民」国連難民高等弁務官 (中 1)
- ・近畿大学農場・水産研究所宿泊研究 (中 3)
- ・「ニュージーランドプログラム」を実施、20 名の生徒が約 2 週間、交流授業ホームステイなどを体験した。
- ・「**English Immersion Camp1～3**」を実施し、留学生との交流、外国人講師からの指導などを通して、英語力の向上、異文化理解力の向上などを目指した。
- ・中学 3 年生全員による海外研修 (カナダ) を約 2 週間実施し、英語授業・現地校授業参加・ホームステイなどを体験した。

③初芝富田林高等学校

○主な行事

- 4月 オリエンテーション (休暇村近江八幡)
- 5月 防災訓練、東大合宿プログラム (希望者)
- 6月 体育大会 (京セラドーム大阪)、夢ナビライブ (インテックス大阪)
- 7月 出張講義 (朝日新聞社「新聞読み方講座」1 年)

- 8月 勉強合宿（1年・2年希望者）・Will-Frontier Study Camp（1年・2年希望者）
- 9月 修学旅行（青森・北海道方面）、文化祭
- 10月 京都大学見学会（希望者）
- 12月 球技大会（1年・2年）
- 1月 耐寒訓練
- 3月 オックスフォード大学短期留学（1年希望者）
エンパワメントプログラム（1年・2年希望者）
合格体験を聞く会（1年・2年）
- ※ 校外奉仕作業（清掃作業）

○生徒活動

- 第72回国民体育大会 馬術競技会 少年の部 リレー競技 2位
- 第13回全国物理コンテスト 物理チャレンジ2017 金賞・奨励賞
- クエストカップ2018 コーポレートアクセス部門 全国大会出場

○特記事項

- 体育館放送設備・会議室プロジェクター・スクリーン刷新

④初芝富田林中学校

○主な行事

- 4月 オリエンテーション（南淡路）
- 5月 防災訓練、東京大学見学会（3年希望者）
- 6月 体育大会（京セラドーム大阪）
- 7月 林間学校（1年）
- 8月 勉強合宿（2年・3年）
- 9月 文化祭
- 10月 海外研修旅行（アメリカ・ロサンゼルス）、京都大学見学会（希望者）
- 12月 百人一首大会、「先輩の話を聞く会」（1年・2年）
- 1月 耐寒訓練
- 2月 スキー実習（2年）
- 3月 球技大会（1年・2年）、合格体験を聞く会（3年）
エンパワメントプログラム（3年希望者）
- ※ 校外奉仕作業（清掃作業）

○生徒活動

- 第61回全国書き初め作品展覧会 全国優勝
- 第18回チャレンジコンテスト制作部門 全国大会出場 優秀賞
- 第20回大阪私立中学校総合体育大会 バasketボールの部 第5位

○特記事項

- 体育館放送設備・会議室プロジェクター・スクリーン刷新

⑤初芝橋本高等学校

○主な行事

- 4月 オリエンテーション、若葉祭
- 5月 高野山参詣登山参加、2年・3年立命館コース「立命館 DAY」参加
- 6月 球技大会、1年立命館コースK I C宿泊研修
- 7月 1年立命館コース理系学部ガイダンス (B K C)
オーストラリア語学研修 (希望者)、2年勉強合宿
- 8月 3年勉強合宿
- 9月 体育祭
- 10月 1年・2年立命館コースO I Cキャンパスツアー
- 11月 芸術鑑賞、1年大学見学会、1年・2年授業参観
- 12月 1年勉強合宿
- 1月 耐寒遠足
- 2月 2年修学旅行 (八重山諸島)、橋本マラソン参加
高3立命館コース「プレエントランスデイ」参加
1年アドバンスコーススポーツ専攻スキー実習

○生徒活動

サッカー部	全国高等学校総合体育大会		出場
	全国高等学校サッカー選手権大会		出場
柔道部	全国高等学校総合体育大会	男子60kg級	ベスト16
		男子100kg超級	出場
	国民体育大会	男子60kg級	出場
	全国高等学校柔道選手権大会	男子60kg級	準優勝
卓球部	全国高等学校総合体育大会	男子シングルス	出場

○特記事項

放送設備器機改修 (平成29年度卒業記念として)

⑥初芝橋本中学校

○主な行事

- 4月 1年宿泊行事、若葉祭
- 5月 高野山参詣登山参加
- 6月 授業参観、球技大会、初橋ならではの講演会
- 7月 1年水泳教室、家庭訪問
- 8月 勉強合宿
- 9月 初橋ならではの講演会、体育祭
- 10月 3年修学旅行 (ロサンゼルス)、校外学習 (京都水族館)
- 11月 芸術鑑賞、授業参観、伊都地方耐久リレー参加
- 1月 耐寒遠足、1年・2年スキー教室
- 2月 橋本マラソン参加、初橋ならではの講演会

○生徒活動

明るい選挙啓発ポスターコンクール

佳作

「税についての作文」コンクール

紀北納税貯蓄組合連合会優秀賞

○特記事項

放送設備器機改修（平成29年度卒業記念として）

⑦はつしば学園小学校

「きく」（聴く・訊く）からはじまるはつ小の学びを目標に掲げ、「学びの基盤となる4つの学び」（基礎学力の充実・英語教育・幅広い体験学習・しつけ教育）と「時代が必要とする4つの学び」（国際教育・はつしばサイエンス・ICT機器活用教育・学校図書館活用教育）を推進することで確かな学力を育み、将来世界で活躍できる人材の育成を目指す。

○主な行事

- 4月 修学旅行 九州方面（APUでの交流及び福岡・大分方面）
- 5月 西日本私立小学校教員研修会を本校で開催（参加者1,100名）
- 6月 防災訓練(小中高合同)
- 7月 林間学舎 1年～5年（貝塚、高野山、洞川）
臨海学舎 5年（夕日ヶ浦）
- 8月 カナダ語学研修
- 10月 防災訓練(小中高合同)
- 11月 レインボー遠足(大泉緑地公園) ※1～6年生の縦割り遠足
- 12月 音楽発表会(ビッグ・アイ)
- 2月 第6回公開授業（教育関係者110名参加）
スキー実習 4・5年（ハチ高原）
卒業旅行 6年（京都方面）
- 3月 ニュージーランド語学研修(8日間)

○各種コンクール等の成績

- ・第48回世界児童画展で金賞受賞
- ・第54回全大阪幼少年美術展で28名入賞
- ・第15回全国七夕書道展で大神神社宮司賞受賞
- ・平成29年度日本漢字能力検定で優秀団体賞受賞
- ・西日本私立小学校連合会主催英語レシテーションコンテストで7位入賞
- ・朝日新聞読書ノート後期達成（1～4年100冊、5・6年50冊目標）176名達成

○特記事項

- ・課外教室(全7教室)
体操・ダンス・英会話・書き方・そろばん・レゴプログラミング・茶道
- ・「学校安全調査」（子どもの発達科学研究所）を3～6年生で実施。（いじめ防止対策）
- ・「パナソニック教育財団」の特別指定校に小学校で全国唯一の指定を受け、ICT

機器活用教育を実践し、研究助成を受けた。

- ・「経済産業省エネルギー教育モデル校」としてエネルギー教育で研究助成を受けた。
- ・「河川財団」の研究助成を受け、地域教材とした水環境学習を授業とサイエンス教室で実施し、その取組みに対して優秀校として3年連続表彰を受けた。
- ・第2回成人の集いを開催（1/5）

⑧はつしば学園幼稚園

○主な行事

6月	わくわくデー	美原体育館にて実施
7月	宿泊保育（年長）	本園にて実施
8月	夏祭り	本園にて実施
10月	運動会	美原体育館にて実施
11月	はつしばフェスティバル	本園にて実施(異年齢保育)
12月	冬のカーニバル	本園にて実施
2月	発表会	北野田キャンパス大ホールにて実施

※正課授業

スイミング・茶道・英会話・リトミック・体育指導
誕生会（毎月）園外散歩
体験農園（じゃがいも堀、さつまいも堀、大根抜き、年3回）
避難訓練(年3回)

○園児の活動

- ・第54回大阪幼少年美術展（出展数 111,166 点）に出展、最高位の全大阪幼少年美術賞を始め、特選1名・佳作1名・努力賞14名受賞
- ・全国教育美術展に出展入選10名・佳作2名受賞
- ・さかい利晶の杜での茶の湯体験

○特記事項

・課外教室（12教室）

スイミング・知育教室・書き方教室・音楽教室・絵画教室・体操教室・サッカー・新体操・英会話・スポチャン・リトミック・和太鼓
(和太鼓教室を新設開講)

⑨初芝スイミングスクール

○主な行事

定期コース会員対象の遠足(春=今年度初・秋)、クリスマス会、進級滞留者レッスン、夏・春休み短期教室、春・秋・冬=(今年度、初)1ヶ月体験教室、特別練習会、はつしば学園幼稚園・菩提幼稚園授業

○活躍した選手

☆秦 隆太郎 高校2年

(ナショナル標準記録突破 [スーパースイマーズ選考]・東京オリンピック強化指定選手)
 (OWS・東京オリンピック強化指定選手)

・日本選手権	1 5 0 0 m自由形	2 7 位
	4 0 0 m自由形	2 7 位
・JAPAN OPEN	1 5 0 0 m自由形	1 4 位
	4 0 0 m自由形	1 8 位
・日本高校選手権水泳競技大会	1 5 0 0 m自由形	2 位
	4 0 0 m自由形	1 1 位
	8 0 0 mフリーリレー	5 位
・ジュニアオリンピックカップ夏季	4 0 0 m自由形	優勝
	1 5 0 0 m自由形	5 位
	2 0 0 m自由形	9 位
・国民体育大会	4 0 0 m自由形	3 位
	8 0 0 mフリーリレー	4 位
・ジュニアオリンピックカップ春季	4 0 0 m自由形	1 5 位
	1 5 0 0 m自由形	1 3 位
・OWS (オープンウォーター) 日本選手権	1 0 k m	8 位
・OWS (オープンウォーター) 全豪選手権	1 0 k m	1 3 位
	(日本人 第1位)	
	5 k m	1 5 位
	(日本人 第2位)	

☆豊田 光 高校3年

・日本高校選手権水泳競技大会	1 5 0 0 m自由形	3 1 位
	8 0 0 mフリーリレー	1 4 位
・ジュニアオリンピックカップ夏季	1 5 0 0 m自由形	7 位
・ジュニアオリンピックカップ春季	1 5 0 0 m自由形	1 7 位

☆鎌田 龍之助 高校2年

・日本高校選手権水泳競技大会	1 5 0 0 m自由形	3 1 位
----------------	--------------	-------

☆入江 望来 高校1年

・日本高校選手権水泳競技大会	1 0 0 m自由形	3 1 位
	2 0 0 m自由形	2 8 位
	8 0 0 mフリーリレー	1 1 位
	4 0 0 mフリーリレー	2 1 位
・ジュニアオリンピックカップ夏季	2 0 0 m自由形	1 2 位
・国民体育大会	1 0 0 m自由形	1 4 位
	4 0 0 mフリーリレー	8 位
	4 0 0 mメドレーリレー	5 位
・ジュニアオリンピックカップ春季	1 0 0 m自由形	1 6 位
	2 0 0 m自由形	2 5 位

☆嶽下 蘭子 中学3年

・ジュニアオリンピックカップ夏季・・・・・・・・ 200m平泳ぎ 18位

☆中塚 綾乃 小学5年

・ジュニアオリンピックカップ夏季・・・・・・・・ 50m自由形 7位

・ジュニアオリンピックカップ春季・・・・・・・・ 100m自由形 50位

50m自由形 60位

※東京オリンピック強化選手1名

※国際レベル級の大会出場1名

※日本レベル級の大会出場1名

※全国レベル級の大会出場6名。

※コーチ(小林 春吉)6年連続日本オリンピック強化コーチングスタッフに任命
2017年愛媛国体OWS監督(8年連続大阪国体監督任命)

(3) 各高等学校進学状況

平成 30 年 3 月卒業生

		大 学	短 大	専修学校・専門 課程	就職・その他
初芝立命館高校 卒業生 362 人	国公立	4 人	—	※1 人	—
	私 立	284 人	15 人	15 人	—
	計	288 人	15 人	16 人	43 人
初芝富田林高校 卒業生 315 人	国公立	37 人	—		—
	私 立	208 人	3 人	8 人	—
	計	245 人	3 人	8 人	59 人
初芝橋本高校 卒業生 159 人	国公立	5 人	—	—	—
	私 立	124 人	2 人	14 人	—
	計	129 人	2 人	14 人	14 人

※には、文部科学省管轄外大学校を含む。

(4) 施設等の状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

主な施設設備の状況は次のとおりである。

面積：m² 金額：千円

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘 要
堺市東区日置荘西町 (はっしば学園幼稚園)	園地	3,750	71,299	71,299	
	園舎	2,406	369,950	166,086	
同上 (初芝スイミングスクール)	土地	1,518	28,868	28,868	
	建物	1,304	223,234	36,772	
堺市東区西野 (北野田キャンパス)	校地	48,523	2,916,279	2,916,279	はっしば学園小学校 初芝立命館中高等 学校.本部分含む
	校舎	30,819	3,844,882	2,515,342	
富田林市彼方 (初芝富田林中高)	校地	57,526	1,333,323	1,333,323	
		8,463	—	—	
	校舎	11,845	2,863,717	1,328,537	
橋本市小峰台 (初芝橋本中高)	校地	39,053	1,258,000	1,258,000	寮敷地 (714 m ²) 含む
	校舎	12,006	2,921,943	1,262,300	
	寮建物	2,093	544,374	278,781	
三重県南伊勢町	土地	92,929	1,711	1,711	未利用

※校舎には、建物付属設備及び構築物を含む。

3 財務の概要

(1) 計算書類

資金収支計算

平成 29 年 4 月 1 日から

平成 30 年 3 月 31 日まで

単位：円

	a. 平成 29 年度 第 2 回補正予算	b. 平成 29 年度 決 算	差 異 (a-b)
資金収入	6,527,569,143	6,677,339,872	△149,770,729
前年度繰越支払資金	1,386,528,450	1,386,528,450	
収入の部合計	7,914,097,593	8,063,868,322	
資金支出	6,440,595,561	6,571,696,468	△131,100,907
翌年度繰越支払資金	1,473,502,032	1,492,171,854	△18,669,822
支出の部合計	7,914,097,593	8,063,868,322	△149,770,729

事業活動収支計算

平成 29 年 4 月 1 日から

平成 30 年 3 月 31 日まで

単位：円

	a. 平成 29 年度 第 2 回補正予算額	b. 平成 29 年度 決 算	差 異 (a-b)	
教育活動収支	事業活動収入の部	4,131,264,881	4,121,205,114	10,059,767
	事業活動支出の部	3,834,671,857	3,704,175,036	130,496,821
	収支差額	296,593,024	417,030,078	△120,437,054
教育活動外収支	事業活動収入の部	5,601,054	10,099,520	△4,498,466
	事業活動支出の部	10,649,387	10,580,083	69,304
	収支差額	△5,048,333	△480,563	△4,567,770
経常収支差額		291,544,691	416,549,515	△125,004,824
特別収支	事業活動収入の部	3,668,000	20,472,596	△16,804,596
	事業活動支出の部	0	1,008,100	△1,008,100
	収支差額	3,668,000	19,464,469	△15,796,469
[予備費]		66,000,000		66,000,000
基本金組入前当年度収支差額		229,212,691	436,013,984	△206,801,293
基本金組入額合計		△148,245,019	△184,430,857	36,185,838
当年度収支差額		80,967,672	251,583,127	△170,615,455
前年度繰越収支差額		△4,593,396,746	△4,593,396,746	0
翌年度繰越収支差額		△4,512,429,074	△4,341,813,619	△170,615,455

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日

単位：円

\	a. 本年度末	b. 前年度末	増 減 (a-b)
資産の部			
固定資産	13,524,125,421	13,473,371,689	50,753,732
流動資産	1,791,177,440	1,691,716,544	99,460,896
合 計	15,315,302,861	15,165,088,233	150,214,628
負債の部			
固定負債	863,414,873	1,054,519,464	△191,104,591
流動負債	904,806,504	999,501,269	△94,694,765
合 計	1,768,221,377	2,054,020,733	△285,799,356
純資産の部			
基本金	17,888,895,103	17,704,464,246	184,430,857
繰越収支差額	△4,341,813,619	△4,593,396,746	251,583,127
合 計	13,547,081,484	13,111,067,500	436,013,984
負債及び純資産の部			
合 計	15,315,302,861	15,165,088,233	150,214,628

(2) 主な財務比率比較

単位：%

比率名	算式	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
帰属収支差額 比率 (△)	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	12.0	14.1	11.3	11.6	10.5
消費収支比率 (▼)	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	101.8	93.8	92.8	96.9	93.7
学生生徒等 納付金比率 (～)	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{帰属収入}}$	50.3	48.1	49.8	49.4	50.6
人件費比率 (▼)	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	61.6	59.5	61.2	60.7	61.9
教育研究経費 比率 (△)	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	14.1	13.6	14.5	14.9	14.4
管理経費比率 (▼)	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	13.0	12.3	12.5	12.4	12.9
流動比率 (△)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	124.4	154.0	174.6	169.3	198.0
負債比率 (▼)	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金※1}}$	25.1	21.0	18.0	15.7	13.1
自己資金構成 比率 (△)	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金※2}}$	79.9	82.7	84.7	86.5	88.5
基本金比率 (△)	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	99.2	99.7	98.8	99.4	100.3

※1 自己資金＝基本金＋消費収支差額

※2 総資金＝負債＋基本金＋消費収支差額

■ 比率名の () 内の記号は、評価を表している（「今日の私学財政」（日本私立学校振興・共済事業団）による）

(△)：高い値が良い (▼)：低い値が良い (～)：どちらともいえない

(3) 収益事業の状況

スイミングスクール（サービス業）の状況は次のとおりである。

損益計算書

単位：千円

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
売上高	95,171	96,382	98,900	97,835	100,897
売上原価	2,435	1,918	1,656	1,868	2,339
販売管理費	81,752	82,652	77,688	84,663	90,474
当期純損益	10,984	11,810	19,555	11,304	8,084

※ 千円未満の端数処理の関係で内訳の計が合計と一致しないことがある。

貸借対照表

単位：千円

	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末
流動資産	68,722	84,839	113,114	195,839	179,942
固定資産	30,388	29,138	31,314	27,951	24,297
資産合計	99,111	113,978	144,428	223,790	204,239
流動負債	12,386	9,207	9,535	8,208	11,312
固定負債	4,123	6,757	7,696	8,605	9,559
負債合計	16,509	15,964	17,232	16,814	20,871
純資産合計	82,601	98,013	127,963	206,976	183,367
負債・純資産合計	99,111	113,978	144,428	223,790	204,239

※ 千円未満の端数処理の関係で内訳の計が合計と一致しないことがある。